

ネットワークエンドポイントからのアクセスを個別に認証&ネットワーク管理する
次世代ネットワークアクセス管理システム「^{イーフェレック}eFEREC」に SAML 機能追加
コンパクトな SAML 認証 (Shibboleth) ゲートウェイ誕生
新バージョン eFEREC v1.2 をリリース

ネットワーク機器の開発、販売を行う株式会社ネットスプリング（本社：東京都港区、代表取締役：西武 進）は、次世代ネットワークアクセス管理システムとして昨年1月に市場投入した新製品「eFEREC」（イーフェレック）に新機能を追加したバージョン eFEREC v1.2 の提供を7月20日から開始します。本バージョンでは、学認その他で利用されている SAML 認証 (Shibboleth) によるログイン機能が新たに追加搭載されています。

eFEREC は、ネットワーク内部からのアクセスに対する認証ゲートウェイとして、大学等の教育研究機関を中心に広く普及してきた LAN アクセス管理システムである第一世代「FEREC」の次世代機として開発された新製品で、現在は eFEREC-1（128 ユーザ）と eFEREC-2（512 ユーザ）の二つの製品シリーズで構成されています。本製品は旧 FEREC の DNA を継承しつつ、オンプレミスとクラウド等、ハイブリッドなネットワーク形態にも対応すべく新たな基盤で開発されており、エンドポイントでのアクセス管理機能を1台で実現するなど、新時代のネットワークに対応する機能を実装。従来型の Web 認証 (Captive Portal) 機能をはじめ VLAN 指定や同パススルー機能を搭載しています。



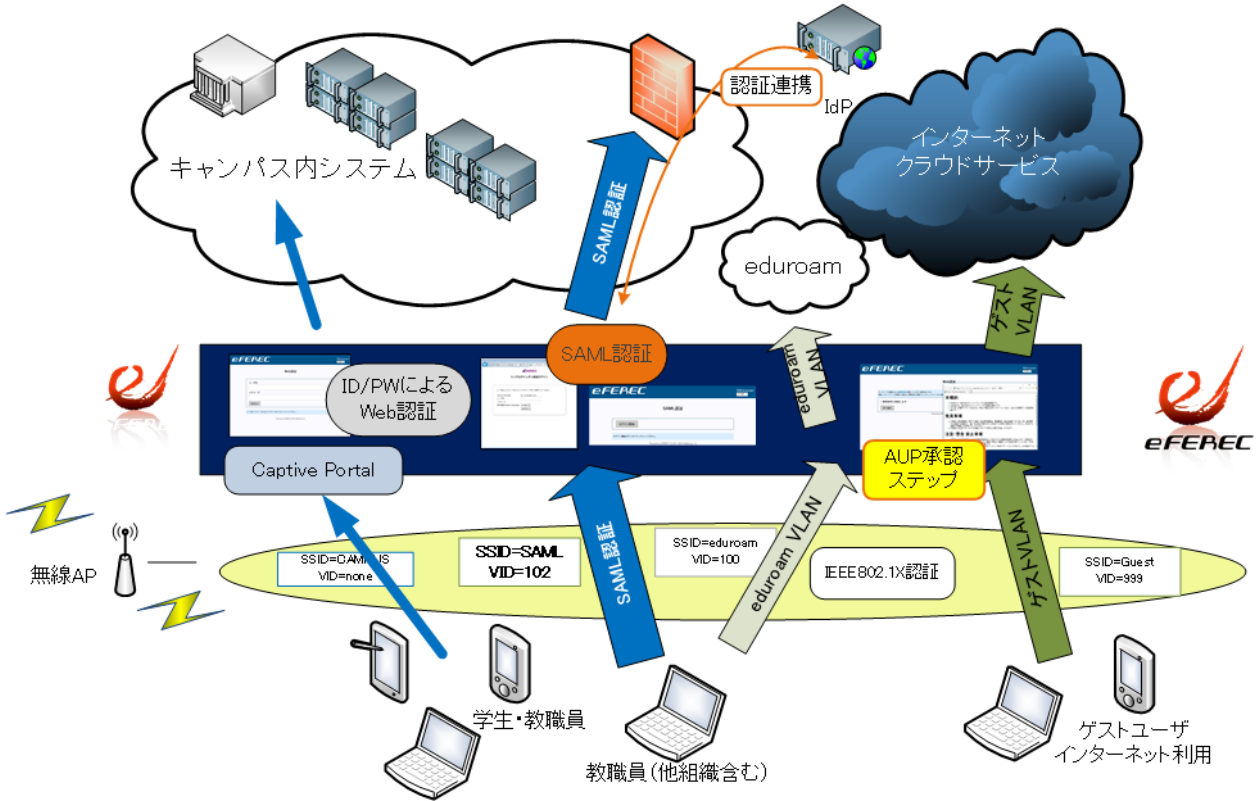
次世代ネットワークアクセス管理システム「eFEREC」

今回のバージョン 1.2 では、ネットワーク利用者に対して所属組織の ID・パスワードが無い利用者にも、学認等の外部の IdP を経由してネットワーク利用者の所属組織の ID・パスワードによる認証後にネットワークアクセス可能とする機能です。この SAML による認証機能を Web 認証機能等とは別の VLAN に割り当てることが可能となります。これにより、VLAN 毎に Web 認証、IEEE802.1X 認証 (eduroam を含む) や単純なゲストユーザ用の VLAN と共に SAML 認証の VLAN にもネットワークポリシー設定が可能になります。ID 管理の SAML 化・Shibboleth 化が浸透する共に、有線・無線 LAN のエッジからのアクセス時における SAML 認証 (Shibboleth) の必要性が高まっています。

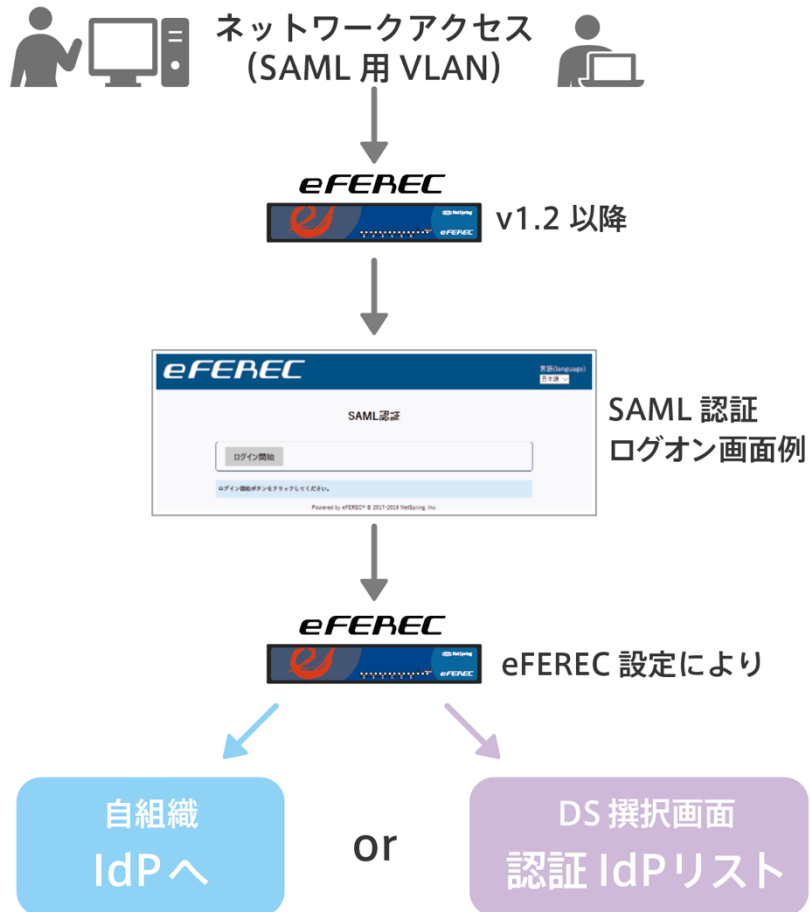
■eFEREC v1.2の主な機能アップや改善

- ・ SAML 認証 (Shibboleth SP) 機能を追加
 - 外部 IdP による認証後、ネットワークアクセスが可能に
 - SAML 認証を使用する VLAN を指定可能、また、認証後にアクセスポリシーの設定が可能
 - SAML 認証オプション機能として有償提供
 - ◇ 型番 FE0-OP2：初期一括払いライセンス料金 ¥50,000 円 (OTC)
- ・ VLAN を最大3個まで設定可能 (Web 認証、SAML 認証、AUP 等)
- ・ その他性能・機能改善および修正・脆弱性対応
 - SAML オプション機能不要な環境にもバージョンアップを推奨

<eFEREC v1.2 WiFi 環境適用イメージ図>



<eFEREC v1.2 SAML 機能 概略利用イメージ>



■eFEREC の主な機能(v1.1～)

- Web 認証機能 (Captive Portal)
 - Web セッション乗っ取り (HTTP および HTTPS 対応)
 - 認証後アクセスポリシー設定
- 利用規定等 (AUP) の承認・承諾ステップ追加
 - Web 認証 (Captive Portal) を使用する VLAN に追加指定可能
 - Web 認証利用しない VLAN にも追加指定可能
 - ◇ RADIUS 認証 (IEEE802.1X / eduroam 等) にも追加可能
- 同時利用ユーザ数 (同時最大ログイン数)
 - eFEREC-1 : 128 ユーザ
 - eFEREC-2 : 512 ユーザ
- 各種認証サーバの選択が可能 (最大 5 サーバ指定可能)
 - LDAP・AD/RADIUS/内部認証
- 認証バイパス機能 (特定端末や特定ネットワークの認証除外機能)
 - IP / MAC / IP+MAC 各パススルー指定可能
 - VLAN の指定&パススルー設定可能
- ネットワーク対応
 - IPv6 対応 (IPv4->IPv6 のデュアルモード可)
 - ブリッジネットワーク対応
- 運用管理機能
 - CLI からのコマンドライン操作
 - 各種証明書対応 (サーバ証明書 / CA 証明書)、各種ログ対応
- デスクトップルーターサイズの筐体 (1GbE ポート)
- スマートデバイス対応 (スマートフォンアプリ)
 - SmartSignOn for eFEREC (Android 版提供中、iOS 版開発中)
- 旧 FEREC720 相当機能のレガシーモード (ファームウェア無償提供) をオプション提供
 - 工場出荷時状態への初期化作業代等含む (再製造オプション : 販売終息予定)

【eFEREC 価格体系】(金額はすべて税別)

- eFEREC 本体 (1年間のライセンス料金とセンドバック保証料金を含む)
 - eFEREC-1 : 25 万円 eFEREC-2 : 35 万円
 - eFEREC ライセンス保証料金 (年間ライセンス料金とセンドバック保証料金を含む)
 - eFEREC-1 : 年額 18,000 円 eFEREC-2 : 年額 36,000 円
 - eFEREC 拡張保証 (代替機先出センドバック保証) : 年額 36,000 円
- その他にアップグレード割引サービスやオンサイト保守サービス (標準・拡張) も用意しています。

eFEREC 製品専用 Web サイト : <http://www.eferec.jp>

■株式会社ネットスプリングについて

ネットスプリングは広島大学の学内向けのネットワーク認証ソフトウェアを元に LAN アクセス管理アプライアンス「FEREC」(旧 FEREC) を開発し 2004 年 2 月に販売を開始。本製品は 2011 年 3 月時点で、日本国内の大学セグメントにおいて導入率 15%を超えるまでに浸透しています。2006 年末には、ネットワーク認証のオープン化や統合化への要望と、ID 管理として LDAP ベースの認証サーバへのニーズに応えるため、オールインワンのアプライアンス型認証サーバアプライアンス「AXIOLE」を発売。機能拡張を継続し、近年では Shibboleth の IdP への対応や多要素認証機能、仮想アプライアンス版、

また、クラウド対応版 AXIOLE for Azure や AXIOLE for AWS などラインアップを充実させ、主力製品となっています。シングルサインオン機能のアプリケーション製品 SSOcube も主に民間企業向けに拡販しています。

●主な製品シリーズ

- ・ AXIOLE (LDAP 系ネットワーク認証サーバアプリケーション/Shibboleth IdP 実装済み)
AXIOLE 製品専用サイト：<http://www.axiole.jp/>
- ・ SSOcube (汎用型シングルサインオンアプリケーション)
SSOcube 製品専用サイト：<http://www.SSOcube.jp/>
- ・ SmartSignOn for eFEREC (スマートサインオン) Android 版アプリおよび iOS 版アプリ
SSO4eF 専用サイト：<http://www.smartsignon.jp/>
(注) Android 版提供済み、iOS 版開発中

●会社概要

- ・ 本 社 所 在 地：東京都港区三田 3-12-16 山光ビル 2F
- ・ 代 表 者：代表取締役社長 兼 最高経営責任者 西武 進 (にしたけ すすむ)
- ・ 設 立：2000 年 3 月
- ・ 資 本 金：2,000 万円
- ・ 事 業 内 容：ネットワーク関連製品の企画・開発・販売
コンピュータネットワークに関するコンサルティング
- ・ U R L：<http://www.netspring.co.jp/>

※eFEREC、AXIOLE は株式会社ネットスプリングの登録商標です。記載された会社名および製品名などは、該当する各社の商標または登録商標です。

一般読者からのお問い合わせ先：

株式会社ネットスプリング マーケティング部
TEL：03-5440-7337 E-mail：info@netspring.co.jp



<eFEREC 機能と仕様>

品名		eFEREC シリーズ		
名称		eFEREC-1	eFEREC-2	再製造オプション(販売終息予定)
型番		FEL100-L1	FEL100-L2	FE0-OP1
ネット ワーク	対応プロトコル	IPv4/IPv6		IPv4
	ネットワーク接続方式	ブリッジ		ブリッジ/NAT/NAPT
	管理サブネット数	1		1
	VLAN 対応	あり(VLAN パススルー対応)		なし
	同時接続クライアント数	128	512	250
ユーザ 認証	認証方式	LDAP(AD)・RADIUS(Mac アドレス認証対応)・ SAML 認証 (Shibboleth)・内部認証他		LDAP(AD)・RADIUS(Mac アドレス認証対応)・ 内部認証他
	クライアント認証方法	Captive Portal(Web ベース: ユーザ名・パスワード)		Captive Portal(Web ベース: ユーザ名・パスワード)
	内部認証アカウント数	5		1000
ユーザ 制御	アクセスコントロール	31 ポリシー・32 ルール		
設定・ 管理	設定方法	CLI(ssh・シリアルコンソール)		WebUI・CLI(ssh・シリアルコンソール)
	ログ	syslog(システム・認証・パケット各ログ)・ RADIUS Accounting/CLI		syslog・RADIUS Accounting/ WebUI・CLI
	ネットワーク管理	SNMP v1/v2c 対応		なし
一般 仕様	ネットワークインタフェース	3 ポート(1GbE ポート) 利用		3 ポート(1GbE ポート)
	メンテナンスポート	RJ45 コンソールポート x1		
	外形寸法	232(W) x 44 (H) x 153 (D)		
	重量	1.05kg		
	電源	AC100~240V 50/60Hz		
	消費電力	20W		
	動作環境	動作温度: 0~40℃ 動作湿度: 10~85%(結露しないこと)		
備考	-		旧 FEREC720 シリーズ相当	
スマートアプリ	SmartSignOn for eFEREC <Android 版・iOS 版(開発中)>		SmartSignOn for FEREC(iOS・Android)	